

会社	会社名	東濃信用金庫		
概要	従業員数	パートを含め約1,000人	業種	金融業（信用金庫）

## 1. ねらい

産休・育休を取得中の女性職員に対して、休暇中の『業務内容』・『お客様に提供している商品』・『事務方法』の変更等について知る機会を設け、いわゆる『うらしま太郎』化を防止し、復帰した時点で事務方法等が大きく変化した事による心の動揺等からのモチベーションが低下する事のないようにした。

## 2. 施策内容

2ヶ月に1回（偶数月）、本館や研修センターの和室にて『(名称) カンガルーポケットの会』を開催  
「参加対象者」

育児休業者・妊婦（育児休業予定者）・復帰した者

「参加方法等」

自分の体調が良い場合に自由参加（子供を連れて参加可能）

「当日の開催内容」

《業務に関して》

- ・オペレーション研修の実施
- ・理事長や役員から発信されたメールマガジンの確認
- ・復帰した者の体験談の紹介（仕事の面を主に）
- ・事務変更内容の説明（改正点の報告・説明） 事務部が定期的に発行する事務取扱注意事項及び変更事項文書の確認）

《不安感等の心のケアに関して》

- ・ワークバランスにおけるセミナー開催
- ・復帰予定日が近くなってきた者は人事課長との復帰に向けた具体的な打ち合わせ
- ・育児休業者同士の情報交換会、交流会（子育てや復帰時の不安の不安解消）
- ・復帰者の体験談

《復帰後の心構えに関して》

- ・休むときなどの、他の職員に対する配慮が必要
- ・正職員であるという自覚が必要
- ・子育て中という『特別扱い』ではなく、他の職員に配慮されているという事を理解させる

## 3. 取組実績・効果

「取組実績」

平成22年4月から開催

毎回、平均15名程度の参加（内13名程度が子供を連れての参加）

女性職員にとって必要な会に成長してきている。

「効果」

仕事復帰へのモチベーションを高めていくことが可能になった。

育児中の通信講座への申込が増加し自己のレベルアップを図る者が増加した。

本取組により金庫全体的な事務レベルが向上した。

働く事への感謝の気持ちが、仕事の意欲へつながるようになった。